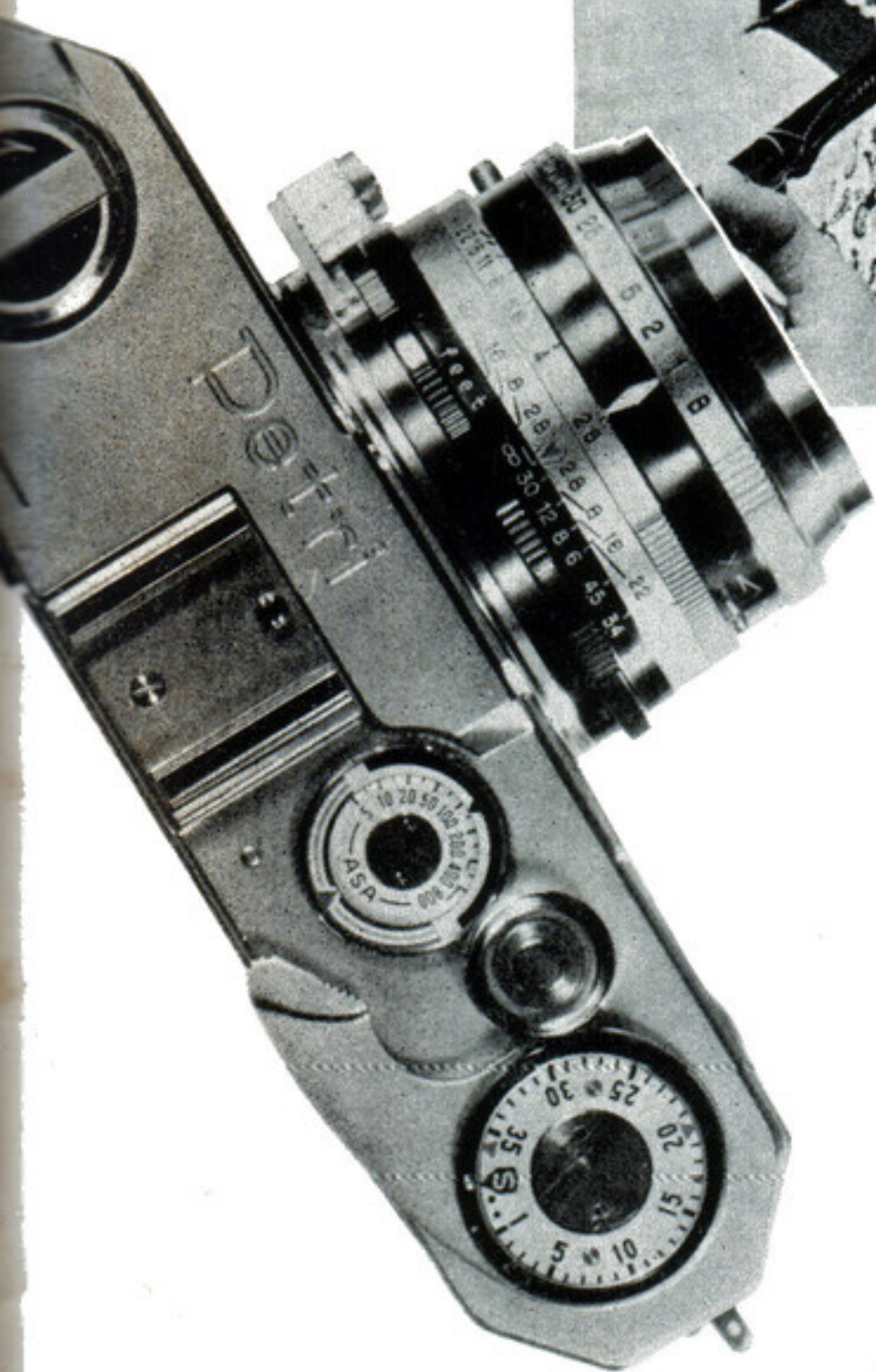


画期的ファインダー！ グリーン・オ・マチックシステム

鮮鋭なオリコールレンズは
貴方のイメージをより鋭く
とらえてくれます。



(滋賀)田中三郎



ケース付
¥14,800

ペトリ 2.8

- ▶ オリコール F 2.8 45 mm
- ▶ カーペルMXV B.1~1/500セルフタイマー付
- ▶ グリーン・オ・マチックシステムによる一眼連動二重像式ブライトフレーム
- ▶ レバーハンドル巻上げ180度同時セルフコッキング
- ▶ 1作動裏蓋開閉式
- ▶ クラッチ押ボタンと折畳み式クランク
- ▶ 露出の設定は独特の一線上読取式等の新機構採用

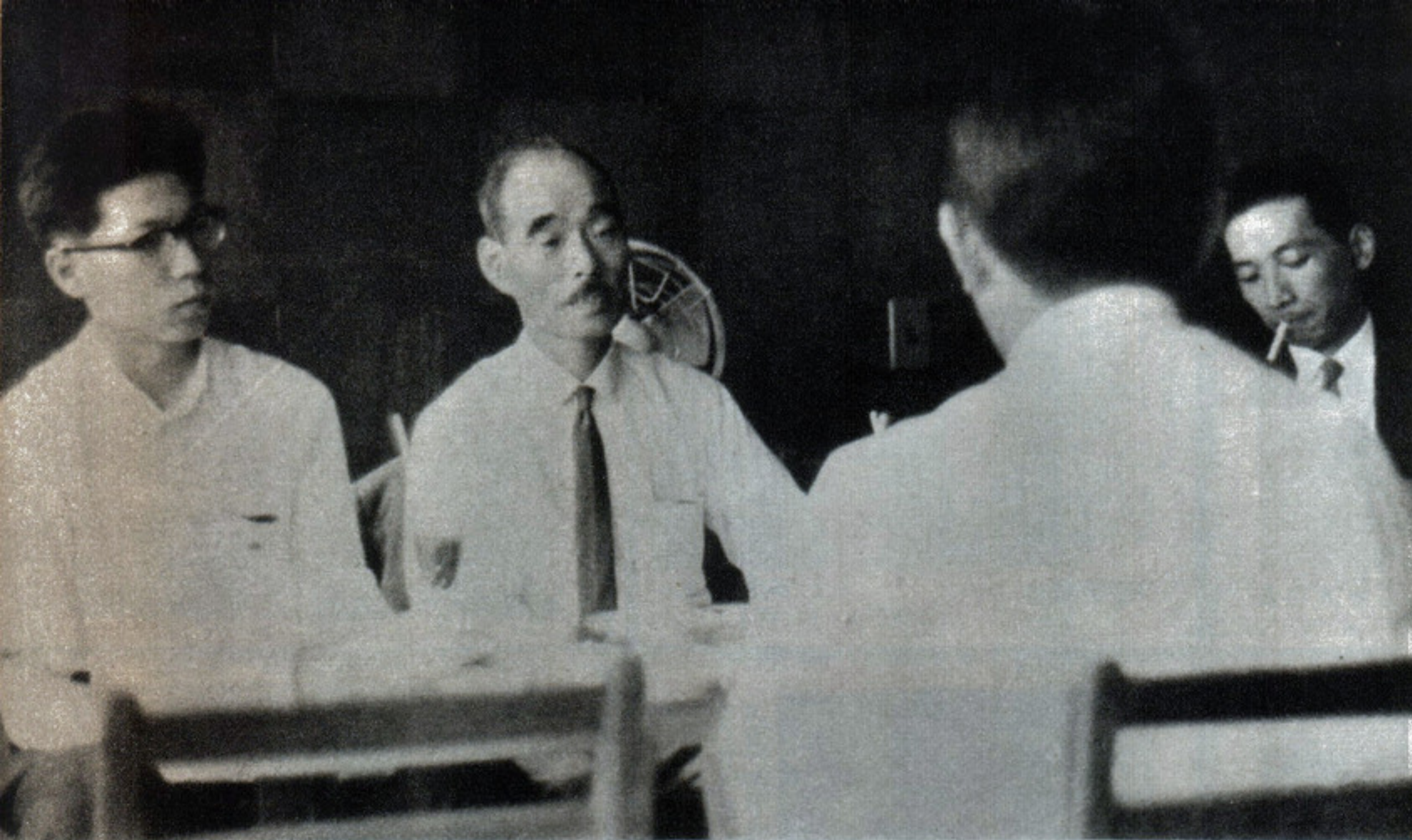


株式
会社

浅沼商会

本店
支店

東京都中央区日本橋室町3の3
大阪・福岡・名古屋・札幌



つくる立場・つかう立場

愛用者と栗林写真との座談会

愛用者 栗林写真
 帯津兼次郎 (56才・会社役員) 栗林 庸夫 (営業担当常務)
 土谷 英昭 (17才・高校2年)



土谷さんの作品

写真上
 左より土谷、帯津
 の両氏
 写真右
 右端栗林、常務



といたことで、いまの段階としては、カメラと露出計を別々にお買いになるほうがおすすり出されるのです。

栗林 シヤッターが非常に軽いですね。従来のものよりだいぶ軽く感じますが……

栗林 一般のカメラは普通レリーズ圧力が三百グラム以上あるのですが、ペトリ2・8ではわずか百九十グラムで切れるのです。ですから手ブレが殆んどしません。……私共では、レンズ、ボディ、シヤッター、その他各部分全部自家製造の本当の一貫作業をしていますから、この特徴をいかして、シヤッターの専門メーカーでは出来ないボディとシヤッターの連繫的研究において、軽くて機能的なシヤッターの完成に前進したわけ

帯津 いま、どこのメーカー

本当のアフター・サービス。

ヤッターの完成に前進したわけです。よそからレンズやシヤッターを仕入れて、ボディに組み合わせるというやりかたでは、とてもこのようなスムーズな連繫は出来ないのです。この点、今度のペトリ2・8は自慢出来ると思えます。

それからさきほどのファインダーですが、この緑は目の保護という点からいっても、外形上の美しき以上に上げた大きな理由があるわけです。このため単なる色ガラスを使用せず、光学系のクラウンガラスを使用しております。

新製品ペトリ2・8

栗林 これが今度発売したペトリ2・8です。私共のほうから申し上げるより、皆さんの御批判を頂きたいのですが……

栗林 また一段とデザインがグッと来ますね。ファインダーが大きい上に、緑色のガラスが非常に特徴で、魅力ですね。

栗林 グリーン色のガラスが手すぎることはありませんか。

帯津 いやいや、なかなかいいじゃないですか。

土谷 ファインダーを覗いてみて、まったく明るいのに驚きました。このくらい明るいければ申し分ないですね。——最近露

出計の内蔵されたカメラが多くなってきたが、露出計の内蔵はお考えになっていないのですか。

栗林 いまの段階では、露出計の寿命にまだかなりの不安があるのです。露出計の故障のためにカメラを修理しなければならぬことになり、それでは折角のカメラの価値を低下させてしまうのです。もう一つの理由としては、露出計をつけることによつて、三、四千元コスト高になる。お客様は結局単体でお買いになったほうが安い

帯津さんの作品



GOOD DESIGN '59



新発売

ペトリ 2.8

グッド・デザインは内部機構から

栗林 昭和三十年にペトリ35(一七、〇〇〇円)を出して二年九月生産し、昨年八月にペトリF2(二二、〇〇〇円)を売出して約一年、今度はF2・8の新型としてペトリ2・8(一四、八〇〇円)を売出したわけですが、皆さんご存知のように新型になるほど値段が安く性能も良くなつて来ています。これはペトリカメラの需要がふえ、生産台数が増したこと——つまり沢山売れるから沢山造れるということからコストの引下げが可能になり、そうするために生産設備が更に能率的になったこと等によるものです。現在ペトリカメラは日産四八〇台、実働八時間として月一四、四〇〇台の生産が出来ます。一分間に一台の割合です。……皆さんがペトリカメラをお買いになった動機は?

土谷 なんといいてもデザインの魅力ですね。ウインダーに列べてあるのを見ても、他のカメラと比較して、とびつきたくなる魅力をもっています。僕は三年前からペトリ35を愛用していますが、使ってみて、性能の良いことにもすっかり満足しました。

栗林 私はペトリスーパーから始めて、ペトリ35、ペトリF2と、ずっとペトリ一本で来ましたが、現在使っているペトリF2は解像力の点でもクラブ仲間の高級機に比較して充分太刀打ちが出来ると自信を持っています。

栗林 皆さんにデザインの良さはいつも云われておりますがグッド・デザインとは、外形上の魅力だけをいうのではなく、機能的に優れた内容を含んでデザインにはつねに力をいれております。

さっきの、安くなったカメラの話の続きにもなりますが、カメラは精密を要する機械ですから、なるべく無駄のない機能的構造、それを達成するための緊密な部品、部品の規格化による均一な精度を有する生産方式とつねに努力して来ているわけですね。外形上のデザインの良さはこういう内面の努力の結果としてはじめて価値があるわけで、この点が皆さんに御好評を頂き御愛用願っている根本のことがらだと考えるわけです。